

授業科目名	ICTリテラシーⅡ（看A）Q3		
担当教員氏名	飯田 忠行		
研究室の場所	三原キャンパス 2520研究室		
連絡先電話番号	学生便覧参照		
オフィスアワー	特に時間帯を定めない。可能な限りいつでも対応するので、予め、メールか電話で連絡してください。		
E-mail/HP	学生便覧参照		
授業の形式・方式	対面講義（対面講義を前提とする。なお、状況によってハイフレックスも行う）授業日程に従って、配布資料に関する講義・演習併用形式で実施する。 学習単元毎に宿題（演習課題）を課し、次週の授業開始時に提出させる。学生は、授業への出席、課題の提出が義務付けられる。		
単位数（時間数）	1.0	30	学科または専攻毎の必修・選択の別 選択
履修要件	看護学コース1年次対象		
免許等指定科目			
キーワード	情報活用力, 時系列データ分析, データ・AIの利活用, 個人情報		
授業の目標とカリキュラム上の位置付け	本科目は、全学共通教育科目中の基盤科目における情報科目に区分される。 社会で起きているデータ・AIの基礎知識およびその利活用を学び、データサイエンスの基礎を身に付ける。そして、時系列データを扱い、情報の分析・整理・保管・表現に関する活用力を身に付ける。 具体的には、以下にあげる力を身に付けることを目標とする。 ・社会におけるデータ・AI利活用を学び、社会変化を捉え、課題を見出す力 ・数値データを活用し、知りたいことについて分析し、判断する力 ・個人情報をさまざまなトラブルから守るなど、正しく安全に運用する力		
授業の内容	配布資料とデジタル教材を併用し、授業を行う。 データ・AIの基礎知識を身に付け、コンピュータを利用した時系列の数値分析の基礎について学習する。 データベースを利用したデータの整理・蓄積、抽出方法について学習する。 適切な情報管理や安全性を確保する方法等について学習する。		
成績評価の方法	5回以上の欠席は評価の対象外とする。 演習課題（宿題および授業時間内の課題も含む）を70%、課題発表を30%、合計100%で評価する。 演習課題（宿題）は毎回の授業の最後に提示する。各課題の提出期限は、通常、次回授業時間の開始時とする。課題の提出方法等については、授業時間内に指示する。		
テキスト	なし		
参考文献	講義の中で紹介する。		
備考(履修上のアドバイス・禁止行為等)	予習と復習をしっかりと行うこと。演習課題は必ず自ら行うこと。 前期のICTリテラシー1を習得していること。		
授業計画	準備学習		
第1回	ガイダンス、講義の進め方 社会におけるデータ・AI利活用：社会で起きている変化 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	前期のICTリテラシーを復習	
第2回	社会におけるデータ・AI利活用：社会で活用されているデータ 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	AIを使っている医療データが使われている事例	
第3回	社会におけるデータ・AI利活用：データ・AIの活用領域・現場 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	医療現場におけるAI活用事例	
第4回	社会におけるデータ・AI利活用：データ・AIの活用のメリットデメリット 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	医療現場におけるAI活用事例	

第5回	社会におけるデータ・AI活用：データ・AI利用のための技術 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	メリット・デメリットのレポート提出 画像を利用したAI演習を行うため、動画を準備
第6回	社会におけるデータ・AI活用：データ・AI利用の最新動向 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	文献検索
第7回	社会におけるデータ・AI活用：データ・AIを扱う上での留意事項 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	個人情報保護法を調べてくる
第8回	社会におけるデータ・AI活用：データを守る上での留意事項 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	データの提供について（同意、同意拒否）
第9回	時系列データを用いた課題解決 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	e-Statとは？
第10回	諸課題の検索、問題点抽出（医療、介護、社会保障の3分野） 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	e-Statを用いた時系列データの検索
第11回	PowerPointによる課題解決のための施策提案資料作成 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	事前資料の復習をすること
第12回	PowerPointによる課題解決のための施策提案資料作成 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	事前資料の復習をすること
第13回	PowerPointによる施策提案についてIoTやデータの活用提案 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	事前資料の復習をすること
第14回	時系列データを用いた課題解決施策の提案（IoTの活用策を含める） 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	発表準備
第15回	時系列データを用いた課題解決施策の提案（IoTの活用策を含める） 対面講義（感染拡大の状況によりオンライン講義に変更する場合があります）	発表準備
第16回		
授業計画		
シラバス備考		
URLリンク1		
URLリンク2		
URLリンク3		